

月刊

# 桜井 シュウ

三ツ星議員★★★

Report on Political Activities No.179

**やっと臨時国会、まずは物価高対策!**

**内閣委員会筆頭理事、政治改革特別委員会次席理事に就任!**

**立憲民主党のエネルギー政策は極めて現実的!**

**ノーベル賞受賞を支える科学研究の振興を!**

**桜井 周 (さくらい しゅう)**

[学歴] 美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、県立伊丹高、京都大、京都大院修士、ブラウン大院修士

[職歴] 国際協力銀行勤務、市議会議員(2期)、衆議院議員(3期目)、弁理士、行政書士

[家族] 妻、長女、次女、犬(トイプードル)



**桜井シュウはSDGs基本法案を作成し国会に提出!**



2025年

11

月号

## やっと臨時国会、まずは物価高対策!

桜井シュウは7月の参院選後から「早く臨時国会を開会して物価高対策をやろう!」と申し上げ、その具体策として、「物価を抑える、収入を増やす!」と提案しています。

具体的には、憲法53条に基づいて臨時国会の召集を要求してきました。しかし、自民党内の争いのため3ヶ月間、国政と国民生活が放置されました。桜井シュウはこの遅れを取り戻すべく力を尽くします。

物価高対策は、根本治療、すなわち物価そのものを抑えるべきです。自民党政権は「物価高は仕方がない」とあきらめてしまつて無策でした。日本の物価上昇率はアメリカよりもヨーロッパよりも高いのは「悪い円安」が原因です。暮らしが厳しいのは、賃上げが物価高に負け続けていること(実質賃金がマイナス)

によるものです。

桜井シュウは、国際金融の仕事をしてきた元銀行員です。「悪い円安」をくい止めることで物価を抑えます。物価高を上回る賃上げを実現することで、暮らしを守ります!

→詳しくはYouTube「桜井シュウちゃんねる」をご覧下さい!

そもそもこの30年間、日本の労働生産性はヨーロッパ並みに上昇したのに、賃金はほとんど上昇していません。それは小泉構造改革やアベノミクスで派遣労働・非正規雇用を増やすなど賃金が上がりにくくなる政策を進めてきたからです。人件費カットという経営者・株主に有利な政策が行われてきた裏には、企業による政治献金があります。賃上げ実現のためには企業献金の禁止が必要です!



# 物価高対策、まずはガソリン減税!

ガソリン税53円／ℓのうち暫定税率(25円／ℓ)の廃止は与野党で合意済です。迅速な物価高対策として、立憲民主党はガソリン暫定税率廃止法案(以下、「廃止法案」)の審議入りを提案しました。

10月25日から11月2日までは、マレーシアでのASEAN首脳会議、アメリカ・トランプ大統領の来日、韓国でのAPEC首脳会議と外交

日程が続き、総理大臣等は国会に出席できません。廃止法案は、立憲民主党等の野党が提出した議員立法です。答弁者は提案者(議員)ですので、大臣が不在でも審議できます。総理大臣不在の期間、国会を開店休業状態にするのではなく、この期間を活用して廃止法案の審議を提案しました。しかし、自民党の拒否により実現しませんでした。

# 内閣委員会の野党筆頭理事に就任!

桜井シュウは今期から内閣委員会の所属です。内閣委員会は、内閣官房、内閣府、宮内庁、国家公安委員会の所管事項のうち他の委員会の所管事項(消費者問題特別委員会、東日本大震災復興及び原子力問題調査特別委員会、地域活性化・こども政策・デジタル社会形成特別委員会)を除くものです。具体的には、経済財政政策、科学技術・イノベーション政策、規制改革、男女共同参画、共生社会、警察、公務員制度改革などで、所管大臣は7名です。所管の分

野が多すぎて分かりにくいですが、何でもやる!という意気込みで頑張ります。

理事は必要に応じて委員長を代理しつつ、委員会運営を協議します。内閣委員会には8名の理事がいるのですが、実質的には与党と野党の筆頭理事の協議・合意で委員会を運営します。内閣委員会には重要法案が付託されることが多いので、筆頭理事の責任は重大です。国民生活の向上のために桜井シュウは力を尽します。

# 政治改革特別委員会の次席理事に就任!

桜井シュウは前期に継いで政治改革特別委員会で理事を務めます。次席理事は筆頭理事を補佐して委員会運営を行います。昨年は政策活動費を廃止する政治資金規正法改正案を成立させるなどの成果をあげました。すなわち、自民党幹事長が年間10億円を政策活動費という名目で使途を明示せずに使っていましたが、このような抜け道を防ぐ法改正を行いました。

一方で、お金で政策が歪められるのを防止するため、企業による政治献金の禁止を提案し

てきました。しかし、政治資金規正法改正案は継続審議となっており、未だ成立のメドは立っていません。引き続き企業献金を禁止すべく力を尽します。

なお、「企業献金禁止は国民生活に関係ないから後回しでよい、それよりも物価高対策を早くやって欲しい!」という意見を聞きます。しかし、企業による政治献金によって、人件費を抑制するような経営者に有利な政策が推進されています。つまり、賃上げを継続的に実現するためには企業献金は禁止すべきです。

# 立憲民主党のエネルギー政策は極めて現実的!

石破総理大臣の辞任表明後の新総理大臣指名をめぐる政党間の交渉の中で「立憲民主党のエネルギー政策は非現実的」との他党からの批判がありました。立憲民主党が原子力発電の新設を認めていないことを指摘したことでした。

実際は、立憲民主党のエネルギー政策こそ現実的です。原子力発電は今やコスト高になっています。東京電力福島第一原発の事故後、既存の原発の安全対策を進めていますが、現時点で6.5兆円まで膨らんでいます。諸外国では新設原発のコストの上乗せで電気代が高騰した事例もあります。また新設原発は計画から完

成までに10年以上かかりますので、非現実的です。つまり、立憲民主党のエネルギー政策は電気代と国民負担を考えた現実的な政策です。



## 総理大臣所信表明演説を分析する!

高市総理大臣の初めての所信表明演説では、物価高対策に約1,400字を充てて、物価高による悪影響を緩和する政策はいくつか提示したもの、物価そのものを抑える政策はありませんでした。それどころか「実質賃金の継続的上昇が定着するまでには一定の時間を要します」と述べ、賃上げが物価高に追いつかないことを示唆しています。実際、自民党総裁選で高市議員が当選して以降、円安が進んでおり、さ

らなる物価高の原因になります。

桜井シュウは、物価高に対して対処療法だけでなく、物価を根本的に抑えることを提案しています。短期的には金融政策とともに外為特会の活用、中長期的には貿易赤字の解消のためのエネルギーと食料の国産化、省エネルギーの推進です。これらの分野に投資することで、日本の経済を強くしつつ、国民生活を豊かにすることができます。

### 【政治コラム】突如として出てきた議員定数削減

高市内閣発足の際の自民党と維新の会の合意で、突如として衆議院の議員定数削減が盛り込まれました。議員定数は公職選挙法に定められており、政治改革特別委員会の所管になりますので、桜井シュウは理事として丁寧に審議したいと考えます。

選挙制度は民意を議会に反映する手段であり、民主主義の根幹です。一部の党首の

思い付きでやるべきものではありません。党利党略であってはなりません。桜井シュウは定数削減には賛成ですが、小選挙区：比例代表=3：2は維持すべきと考えます。

なお、1994年の選挙制度改革で衆議院の議員定数が500になって以降、2000年に20減、2013年に5減、2016年に10減と3回削減しています。

# ノーベル賞受賞を支える科学研究の振興を!

今年のノーベル賞では日本から、生理学・医学賞を坂口志文さんが、化学賞を北川進さんがそれぞれ受賞しました。受賞の研究について、当初は認めてもらえなかったり批判されたりして苦労したそうです。それでも自分の好奇心を信じて研究を続けた結果が大きな成果になりました。このような研究が可能だったのは短期的な成果を求められなかったことにあります。

ところが、今の基礎研究では、研究費が特定

分野に集中し、5年程度の任期中に成果を上げなければなりません。そうなると取り組めるのは先の見える小粒な研究のみです。斬新な研究とは、先が見えず、注目もされないものです。ビジネスの競争原理ではなく、好奇心による真理の追究によってこそ偉大な成果がもたらされる、これが日本の基礎研究の強みでした。桜井シュウは、この日本の強みを活かす方法で科学研究の振興を進めます。

## 2025年 夏季議員インターンシップ(第29期)を実施!

若者に政治への関心を持ってもらうため、桜井シュウは毎年、大学の春休みと夏休みに議員インターンシップを実施しています。今夏は10名の学生が参加しました。地元において学生は桜井シュウとともに市民のみなさまからのご要望を承りました。国会では桜井シュウの各省庁との協議に陪席しました。桜井シュウは、若者の成長を応援しています！



## 【案内】青空対話集会

11月23日、1月25日、2月22日に開催！  
(毎月第4日曜日に開催、12月は年末につき休止)

11:00～12:00  
阪急宝塚駅 西側 ゆめ広場  
14:00～15:00  
川西能勢口駅 アステ川西デッキ  
16:00～17:00  
阪急伊丹駅 北側ロータリー

(屋外での集会ですので、雨天の場合には中止します。)

### 三ツ星議員★★★とは

活動量の多い国会議員に与えられる称号です。政策を評価するNPOが、全ての国會議員について、①議員立法の提案、②本会議・委員会での質問数・質問時間、③質問主意書の提出数などに基づいて評価するものです。桜井シュウは6回表彰を受けました。

### 桜井シュウの政治活動へのご協力のお願い

#### ●ポスティング

伊丹市・宝塚市・川西市の各ご家庭に配布しております。ご近所周辺など可能な範囲・枚数だけで結構ですので、ご協力をお願い致します。

#### ●ポスター掲示

ご自宅の塀・外壁、駐車場のフェンスなどに桜井シュウのポスターを貼って下さい。またご近所に人通りが多く、ポスターを掲示していただけそうな場所がありましたらご紹介下さい。

#### ●政治献金

一人でも多くの方に国政報告をお届けするために、カンパをお願い致します。お振込みいただく場合は、恐れ入りますが手数料のご負担をお願い致します。

(※個人献金ができるのは日本国籍を持つ方に限られます。)

#### ■お振込先：

三井住友銀行 伊丹支店 普通4719556「桜井周後援会」  
ゆうちょ銀行 00970-8-332979「周山会」

ご意見・ご相談、お気軽にご連絡下さい！

※直接書き込んで（別の様式でも可）ファックスやメールで送り下さい。

お名前▶

お電話番号▶

ご意見▶



発行者 衆議院議員・立憲民主党兵庫県第6区総支部長  
**桜井 シュウ**

〒664-0858 伊丹市西台5-1-11

TEL▶072-768-9260

FAX▶072-768-9261

e-mail▶sakuraishu.office@gmail.com

URL▶<https://www.sakuraishu.net>